

安全就業だより

いなべ市シルバースローガン

守ること しっかり守って 怪我はなし

* 事故の発生状況 H29 年 11 月末現在 *

今年の 1 月は記録的な大雪で、路面凍結等による交通事故や転倒によるケガ等が全国的に報告されました。当シルバー会員も就業先で頭部損傷の大ケガをしたり、正面衝突の交通事故を起こすなど大きな事故がありました。

高齢になると身体能力の低下により若い時のように、とっさの時の危険回避が出来なくなります。積雪時や路面の凍結時には慎重に行動するように心がけましょう！！

| シルバー事業 | 9～11 月 発生分 | 年度累計 | 前年同期 発生分 |
|--------|---------------|------|-------------|
| 傷害事故 | 3 | 6 | 1 |
| 賠償事故 | 2 | 4 | 6 |
| その他事故 | 2 | 5 | 0 |
| 計 | 7 | 15 | 7 |

事故報告 (9月～11月までの事故発生状況)

(傷害事故 3 件発生)

- ①脚立に乗って剪定作業中にバランスを崩し転落。頭部を裂傷した。
⇒脚立をセットする時は、足場のぐらつき確認が重要。十分な確認を指導した。
- ②就業後帰宅しようとした時、運転を誤り駐輪場建物に衝突した。顔面頬骨骨折、右足膝に擦り傷を負った。⇒運転技術を過信することなく安全運転に心がけるよう指導した。
- ③側溝掃除後、外したグレーチングを元に戻そうとした時に手が滑って右足に落し中足骨にヒビが入った。⇒重量物を持つ場合は 2 人で行うよう指導した。



(賠償事故 2 件発生)

2 件とも除草作業中に飛び石で駐車車両の窓ガラスを破損した。⇒防護ネット等の使用を指導した。

剪定安全就業パトロールの実施報告

今年も剪定安全就業パトロールを行ないました。シルバーにおける重篤事故の大半が剪定作業時の落下事故であり、①ヘルメットの完全着用 ②三脚梯子の適切な設置等が安全パトロールのポイントとなります。

今回新たな取り組みとして、今年制定された作業別安全・適正就業標準「植木の剪定」を就労されている会員に配布し安全作業の徹底を周知しました。

| 会員就労先 (訪問先) | 北勢 (個人宅) | 員弁 (個人宅) | 大安 (個人宅) | 藤原 (個人宅) |
|-------------|------------|-----------|-----------|------------|
| パトロール実施日 | 11月27日 (月) | 12月7日 (木) | 12月5日 (火) | 11月21日 (火) |

交通安全マナー研修 ◆ 交通安全のすすめ ◆



交通安全マナー研修が、11月22日 (水) 三重県交通安全研修センター (津市) で行われ、18名の方が参加されました。屋外コースでは、路面が滑り易い状況で、ABSを機能させた状態での急ブレーキと、ABSを機能させない状態での急ブレーキの2パターンを乗車して制動距離の違い等を体験しました。私達が住んでいるいなべ地区は、冬季になると降雪により路面凍結になるのでとても参考になりました。また屋内の研修施設ではエアバックの膨らむ瞬間など見たりして普段は経験できないことを体験しました。(ABSとは、急ブレーキをかけた時などにタイヤがロック (回転が止まること) することを防ぐことにより、車両の進行方向の安定性を保ち、ハンドル操作で障害物を回避できる可能性を高める装置のことです。)